

こんにちは

-No. 48

日本共産党 東村山市議会議員



山田たか子です

山田たか子事務所

TEL 395-4973

携帯090-5824-7597

<秋津事務所>

秋津町4-39-71

<青葉事務所>

青葉町2-28-6



初めての代表質問に立ちました

ロシア侵略
行為に抗議!!
戦争反対!!

3月議会では、日本共産党市議団を代表し、市長に対して市民に寄り添った市政運営を迫りました。私の持ち時間は25分。市長答弁を入れると約1時間半に及び質問&答弁となりました。その一部をご紹介します。



活動報告・今後の日程

2月6日 ラジオ対談

FM番組「宮本徹のざっくばらん」79.0MHzで、宮本議員の国会質問について伺いました。歴史の真実はひとつ！佐渡金山の世界遺産登録。



2月11日 東村山を変える
超党派議員連盟による
議会報告会

会場・オンライン合わせて40名を超える方の参加。質問や要望も沢山いただきました。



4月3日 気候危機を、
いま止める

未来の地球を守るために、2030年までに私たちが取り組む課題。一緒に学びませんか？オンライン配信も行います。詳細は別紙でご案内します。

Q. 市内の重症者・死亡者数を伺う。



A. 東京都が把握しており、市には情報がこない。
⇒情報の少なさが、市民を不安にします。保健所がある墨田区では情報を公開し、風評被害を阻む効果ともなっています。どこに住んでいても安心できる体制が必要です！

Q. コロナでどこにも相談できずに孤立している方がいるのではないかと。

A. 市に相談があれば、保健師が対応している。
⇒国立市は「自宅療養支援室」を設置し、保健所や医療機関との連絡調整なども積極的に対応しているそうです。医療機関にもかかれぬ…という市民への支援は急務です！

Q. PCR検査も受けられずに自宅で放置されている方がいる。市のPCRセンターの拡充を求める。

A. 医療機関で「検査が必要」と診断を受けた方の検査に限ることに変更はなし。
⇒診察という入口さえ入れず、医療につながらない方がいる状況。もっと柔軟な対応が必要です！

Q. こんな時に、東京都が多摩北部医療センターの責任を手放してしまっているのではないかと。

A. 独立行政法人化した方が、かえって柔軟な対応ができると聞いている。不利益は想定しづらい。
⇒既に独法化された病院では運営費が減らされ、病床削減や入院時に高額な保証金を取るようになったり、職員賃金が削られたり、患者と医療従事者にもしわ寄せが起きている！

Q. 保健所が無くなり、市民も行政も困っている。保健所増設を求めるべき！

A. 市としてできる範囲でやっている。大きな支障はない。
⇒市内の感染も広がっている、市職員も対応に追われている現状です！

◎市民の命最優先！を掲げる東村山。市民のひっ迫状況はどこまで伝わっているのでしょうか…

次号に続きます…



前号のQRコードのお詫び

表面のQRコードが読み取れませんでした。




⇒「共産党ってこんな政党」

都立高校入試 スピーキングテストを考える

中学3年生の皆さんのほとんどが受験する都立高校。2022年度入試では、英語のスピーキングテストを導入することになっています。

A B C D E

テスト方法としては、1人ずつ  タブレット端末が配布され、イヤホンを使って問題を解き、解答を録音します。テストの結果は6段階で評価し、入試の調査点に加算されます。最高点は20点で、英語や数学の内申点(約23点満点)とほぼ同じ点数です。採点はフィリピンで行われ、誰も公平性を検証できません。ある先生は「学校の授業の目

の前の生徒でさえ、スピーキングテストの採点は難しい…」と、漏らします。

既に都内の大手進学塾では、スピーキングテストを想定した試験や対策講座も始まっています。また、新しい教科書ではどんどん低年齢の学年へと英語題材が移行し、難易度が上がっているという現役の先生方のお話も。

子ども達も先生方も、楽しく英語を学びたいのに…。まだ止められます! 「都立高校入試へのスピーキングテスト導入の中」
を求めます!」署名にご協力をお願いします。 Change.org



どうして先生たちは反対するの?? ①約8万人に及ぶ生徒の採点の公平性の確保は?

②家庭の経済格差が点数を左右することに! ③人前で話せない子、耳が聞こえない子もいるよ!

④自由な発言や丁寧な発話を心がけている授業スタイルが、正反対のものになってしまう!



憲法改悪を止めたい! 署名に取り組んで①

「戦争をしない」「紛争の解決に武力を使わない」とした憲法に、「自衛隊を明記する」という自民党。憲法に書き込まれるとどうなるのでしょうか? 自衛隊の海外派兵の仕組みまでつくったのが自民党です。自衛隊を明記したら、武力の行使に歯止めがない憲法となる危険があります。

駅前で署名をしていた時、小さなお子さん連れのお母さんが「平和も気候変動も、子どもにとって大事な問題」と、署名に協力してくれました。そして、「署名活動をありがとうございます!」と、笑顔でお子さんとお手をつないで行かれ、私も笑顔と勇気をいただきました。

秋津では「戦争だけはどんな理由があってもやってはいけない!」と、いつも穏やかなAさんの表情が険しくなりました。小学3年生の頃秋津で空襲を体験し、防空壕のこと、周囲の惨状や同級生を亡くした過去を鮮明に語ってくださいました。身近な方のお話は、遠い過去の

第9条(戦争の放棄、軍備及び交戦権の否認)

1. 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権はこれを認めない。

他人ごとではありません。絶対に戦争できる国にはいけないと、改めて強く感じた対話となりました。



私たちが暮らす平和な社会は、戦前から命がけで戦争反対を訴えた方々、戦後二度と同じ過ちを繰り返さないことを固く明記した憲法を作ってくれた方々がいるからです。平和な社会を続けていくためには、声をあげる必要があります。それができなくなって、戦争に突き進んでしまった過去を繰り返さないために。

❖山田たか子
ツイッター



❖いま しんぶん赤旗 がおもしろい!
日刊紙 月3,497円(一部売130円)
日曜版 月930円(一部売240円)
日刊紙 電子版(月3,497円)

